がんの早期発見・早期治療のため
がん検診に登録しましょう

がんの早期発見・早期治療のため、がん検診を受診しましょう。受診には登録が必要です。検診の種類や対象など（＝下表）を確認し、希望者は下記までお申し込みください。なお、過去3年間未受診の人は、再度登録が必要です。

◆登録申し込み方法

がん検診は、健康保険の種類に関係なく、条件に該当する市民が受診できます。健康管理課（保健センター内）まで登録をお申し込みください。また、市ホームページ「がん検診申し込みフォーム」からも登録できます。

※胃がん検診、乳がん検診は予約制。

▼がん検診申し込みフォームはこちらから

申問健康管理課☎73・1200

▲匝瑳市LINE公式アカウントからも申し込み可。トーク画面の「くらしの情報」から「医療・健康」をタップし、「がん検診申し込みフォーム」をタップしてください

◆がん検診の種類・対象など

検診種類	対象	内容	検診方法
子宮がん	20歳以上女性	子宮頸（けい）部細胞診	集団／個別
乳がん	30歳以上女性	超音波検査またはマンモグラフィ検査	集団／個別
胃がん	40歳以上	胃部レントゲン検査	集団
肺がん	40歳以上	胸部レントゲン検査	集団
大腸がん	40歳以上	便潜血検査	集団
前立腺がん	50歳以上男性	血液検査（前立腺特異抗原検査）	集団

※対象年齢は、令和８年３月31日を基準日としています。子宮がん検診（集団）では、子宮体部の検診は実施しません。

2月～5月の放送担当紹介

中学生による児童の帰宅呼び掛け

市では、防災行政無線を通じて中学生の声による「子どもたちへの帰宅の呼び掛けと地域の皆さんへの見守りをお願いする放送」を行っています。２月～５月は、八日市場第二中学校・２年の滑川尚輝（なおき）さん（＝**写真**）が担当します。放送時間は、２月は16時、３月～５月は16時30分です。

問総務課消防防災班☎73－0084

脱炭素のすすめ Vol.10

市では、令和５年11月に環境省の脱炭素先行地域に選定されたことを受け、今年度から新たに「ゼロカーボン推進課」を設置しました。このコーナーでは脱炭素社会の実現に向け、さまざまな情報を発信していきます。

問ゼロカーボン推進課☎73－0019

「電気自動車を選ぶ」

私たちが普段から利用している車のほとんどが、ガソリンなどの化石燃料で走り、多量の二酸化炭素を排出しています。

脱炭素社会の実現に向けては、バスや電車など公共交通の利用、自家用車を燃費の良い車種や走行時に二酸化炭素を排出しない「電気自動車」に切り替えるなど、排出量を減らしていく必要があります。

◆電気自動車のメリット

電気自動車は走行時のエネルギー効率が良く、太陽光などの再生可能エネルギーによって発電された電気を使うことで、走行時の二酸化炭素の排出量を０（ゼロ）にすることができます。

また、電気自動車には大容量の蓄電池が装備されており、電気を貯めて、電源として活用できることから、災害時などへの備えにもなります。市でも、災害時などに市の要請を受けた企業から避難所などに電気自動車を貸与してもらう協定を締結しています。

◆電気自動車の普及に向けて

電気自動車は蓄電池の電気を動力として走行するため、充電設備が必要になります。

市では、公共施設を中心に電気自動車用の充電設備の整備を進める他、家庭における電気自動車や太陽光発電の導入に対する補助金の交付などの取り組みを進めていきます。

みんなのひろば

ピープル PEOPLE! 匝瑳の人

故郷を盛り上げ、恩返しを

今年度20歳を迎えた太田映壮さんは、社会福祉を学ぶ大学２年生です。

「幼少期は吃音で思い通り話せず悩むことや、失敗を恐れてやりたいことを諦めたこともありました」と話す太田さん。転機は地域の祭りに参加し、先輩や友人たちと伝統文化を受け継いでいくなかで“自分の輝く場所はここにある”と思えたことでした。「これまでの悩んでいたことを、同じように悩む人の気持ちが分かるのが“自分の強みだ”と思えるようになり、現在の学部を選ぶきっかけにもなりました」と振り返ります。

今年の二十歳（はたち）のつどいでは実行委員として、式典後に５年ぶりとなる囃子（はやし）の演奏と神輿（みこし）の渡御を計画。関係者に掛け合って実行し、自身を変えた“祭り”で門出に花を添えました。

将来について尋ねると、「地元が好きなので、大学でしっかりと学び、戻ってきて育ててくれた両親や祖父母をはじめ多くの人に恩返しをするとともに、祭りや12年間続けている剣道で若者や地元全体を盛り上げたいです」と力強く答えてくれました。

Vol.51 太田 映壮（あきまさ）さん（20歳）八日市場イ

みんな みて！みて!! アートギャラリー

画用紙を切ってお魚を捕まえているペンギンさんを作ったよ。周りをカラフルなオーロラとキラキラの氷でかわいくしたんだ。

吉田保育所

大石 麻衣花（まいか） ちゃん

もうすぐ卒業する教室。机や黒板などを細かく描いて、友だちとの楽しい思い出がたくさん詰まった教室を絵に残しました。

野田小学校６年

髙野 愛子（あいこ） さん

返し縫いの位置を合わせるのが大変でしたが、ミシンをゆっくり使って、縫い目のきれいなランチョンマットができました。

椿海小学校５年

長谷川 陽葵（ひまり） さん